

令和8年度 学校教育目標の具現化構想

【学校教育目標】

かしこく やさしく たくましく 地域を愛する 平野っ子

＜めざす子どもの姿＞

- ①学び続けるかしこい子ども
- ②豊かにかかわるやさしい子ども
- ③未来を創るたくましい子ども
- ④地域に誇りをもつ子ども

＜めざす学校の姿＞

- ①子どもたちが笑顔で登校し笑顔で下校する学校
- ②子どもたちの可能性を最大限に伸ばす学校
- ③それぞれの違いを認め合い、尊重し、共に伸びる実感を持たせる学校
- ④保護者・地域の願いをかなえる学校

＜めざす教師の姿＞

- ①信頼される教師
- ②自己研鑽に励む教師
- ③授業に全身全霊を傾ける教師
- ④時代の変化に対応できる教師

【経営の方針】

- (1) 教育法令、第7次山形県教育振興計画、長井市教育振興計画等を踏まえ、地域や学校の実態と課題を明確にして教育にあたる。
- (2) 授業を学校経営の中核と捉え、主体的に学ぶ態度を育成し、確かな学力の育成を図る。
- (3) 多様性の尊重と特別支援教育の充実を図り、個々のニーズに応じて一人一人を大切にした教育を推進する。
- (4) 子ども一人一人が「かけがえのない存在」であるという考え方のもと、個々のよさや努力を認め、励まし、自信を育み、自尊感情を高める。
- (5) 他者の存在を意識し、人に役立つことや人とつながることの楽しさ、喜びを味わうことで、自他共に尊重し、豊かな人間関係づくりを進める。
- (6) 教育活動の基盤となる学級経営の充実のため、教師が常に子どもに寄り添い、見守りながら、「温かさ」と「厳しさ」のある指導を行う。
- (7) 将来に夢や希望を持ち、実現に向け粘り強く挑戦する子どもを育てる。
- (8) コミュニティ・スクール（学校運営協議会）と地域学校協働活動を核にして、地域と連携・協働し、地域の特性を活かした特色ある学校づくりを進める。
- (9) 安全・安心に基づいた地域とともにある学校づくりを進める。
- (10) 全職員が教育公務員としての自覚と誇りを持ち、自らの健康維持増進のため「ワークライフバランス」に留意しながら、学校教育目標の達成と課題解決のために参画意識を高め、信頼される学校づくりを進める。

【経営の重点】

- 重点1：かしこい子ども・・・確かな学力と探究する力
- 重点2：やさしい子ども・・・思いやりと自他を大切にする心、自ら考えて行動する力
- 重点3：たくましい子ども・・・たくましい心と体、挑戦し続ける強い心
- 重点4：地域に誇りをもつ子ども・・・地域に学び、地域の一員として関わる力

長 井 の 心